

「町立の幼稚園・保育所の再編」に関する
アンケート調査
結果報告書

令和6年1月

清水町

目次

I 調査の概要	1
1. 調査目的	3
2. 調査方法	3
3. 調査基準日	3
4. 調査期間	3
5. 調査対象者	3
6. 配布・回収	3
7. 報告書の見方	3
II 調査結果	5
1. 回答者について	7
2. 町立の幼稚園・保育所の再編について	14
III 資料編	25
1. 調査票	27

I

調査の概要

1. 調査目的

このアンケート調査は、少子化による児童の減少、保育施設等の老朽化、多様化する教育・保育ニーズなどに対応し、子どもにとってより良い環境を整備するため、幼保一体化による保育施設の統廃合、民間活力の導入等を考慮した上での保育施設の適正配置に向けた基本的な計画を策定するための基礎資料として活用することを目的に実施しました。

2. 調査方法

郵送配布・回収及び、インターネットによるWeb回収

3. 調査基準日

令和5年9月1日現在

4. 調査期間

令和5年9月26日（火）～令和5年10月20日（金）

5. 調査対象者

清水町内に住む就学前児童の保護者 500人

6. 配布・回収

	配布数	有効回収件数	有効回収率
清水町内に住む 就学前児童の保護者	500件	224件 (うちWeb回答：110件)	44.8%

7. 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」は集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を示しています。
- (2) グラフ中の「%」は、小数第2位を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（いくつでも○をつけるものなど）は「n」に対する各選択肢の回答者数の割合を示しています。
- (3) 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答結果の割合の合計値が100%を超えることがあります。
- (4) 紙面の都合上、グラフにおいて、選択肢を省略して掲載している場合があります。
- (5) 表の見出し及び文章中での回答選択肢の表現は、趣旨が変わらない程度に簡略化して掲載している場合があります。また、自由記述は個人や施設等が特定される内容を除いて表記してあります。

II

調査結果

1. 回答者について

問1 お子様の年齢、お住いの地区についてご記入ください。(数字・文字を記入)

※ごきょうだいがいらっしゃる場合は、一番年齢が低いお子様についてお答えください

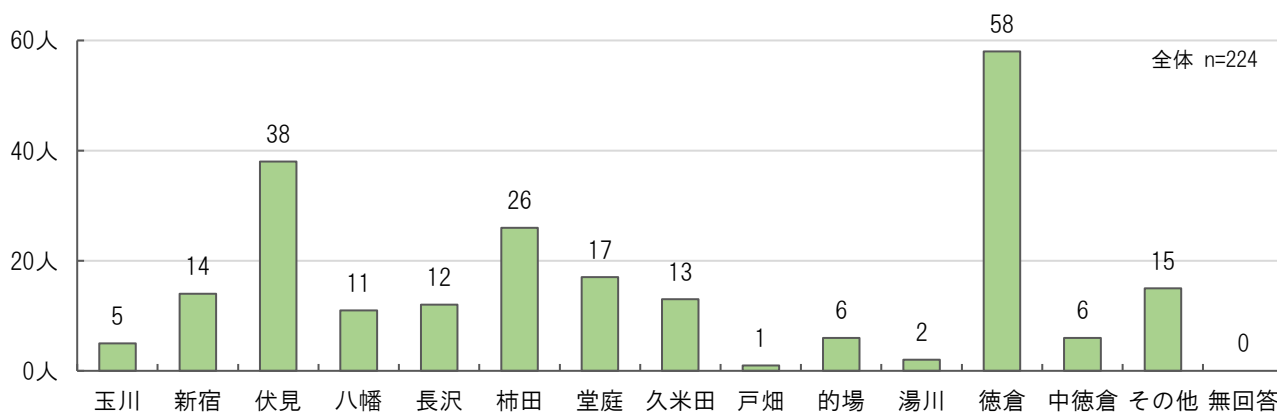
子どもの年齢は、「0歳」(11.2%)、「1歳」(19.2%)、「2歳」(22.8%)、「3歳」(19.2%)、「4歳」(9.8%)、「5歳」(12.1%)、「6歳」(5.4%)となっています。

居住区をみると、「徳倉」の58人が最も多く、次いで「伏見」の38人、「柿田」の26人と続きます。

【年齢】

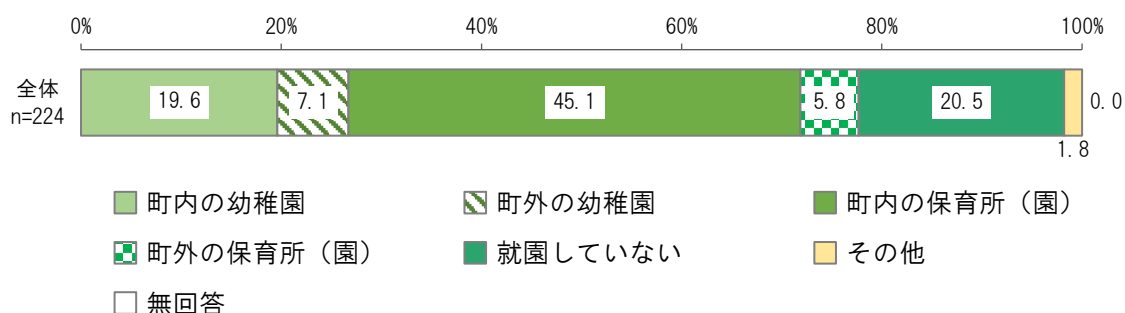


【お住いの地区】



問2 通園している幼稚園または保育所（園）についてお答えください。（○は1つ）

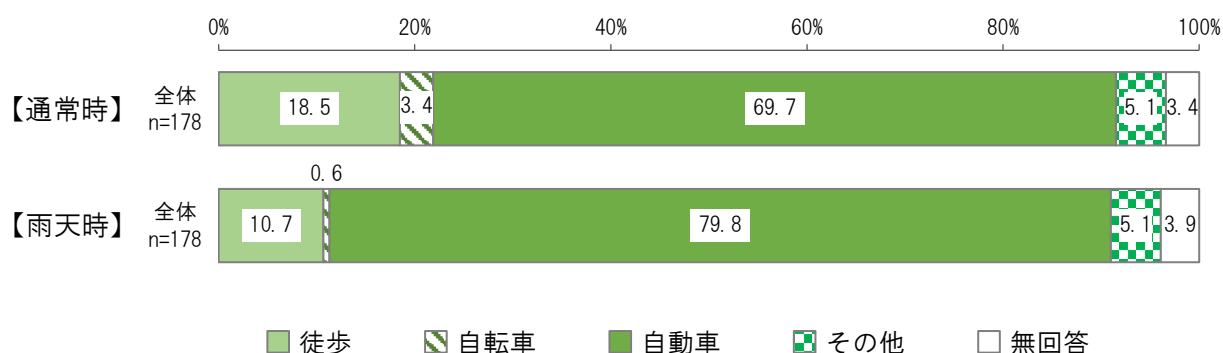
通園している幼稚園または保育所（園）をみると、「町内の保育所（園）」（45.1%）が最も高く、次いで、「町内の幼稚園」（19.6%）、「町外の幼稚園」（7.1%）、「町外の保育所（園）」（5.8%）となりますが、20.5%が「就園していない」と回答しています。



【問2で「5. 就園していない」以外を回答された方におたずねします。】

問3 通園方法についてお答えください。（○は1つ）

幼稚園または保育所（園）への通園方法をみると、通常時は「自動車」（69.7%）が最も高く、次いで「徒歩」（18.5%）となっています。一方、雨天時は「自動車」（79.8%）が最も高く、次いで「徒歩」（10.7%）となっています。



【問2で「5.就園していない」以外を回答された方におたずねします。】

問4 通園にかかる時間、通園先までの距離をお答えください。(数字を記入)

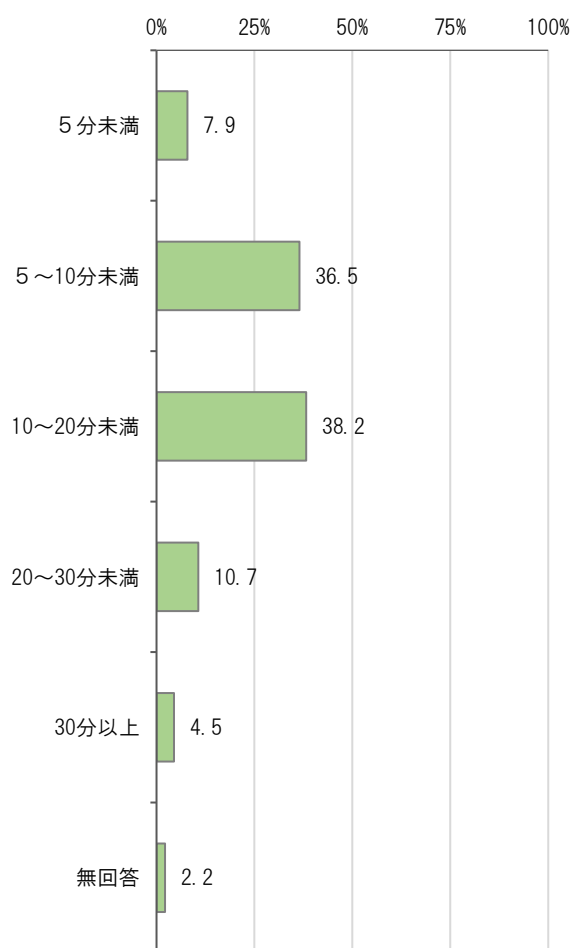
通園にかかる片道時間は、全体では「10～20分未満」(38.2%)が最も高く、次いで「5～10分未満」(36.5%)となっています。

通園別にみると、「20～30分未満」「30分以上」と回答した割合は、町外幼稚園で高くなっています。

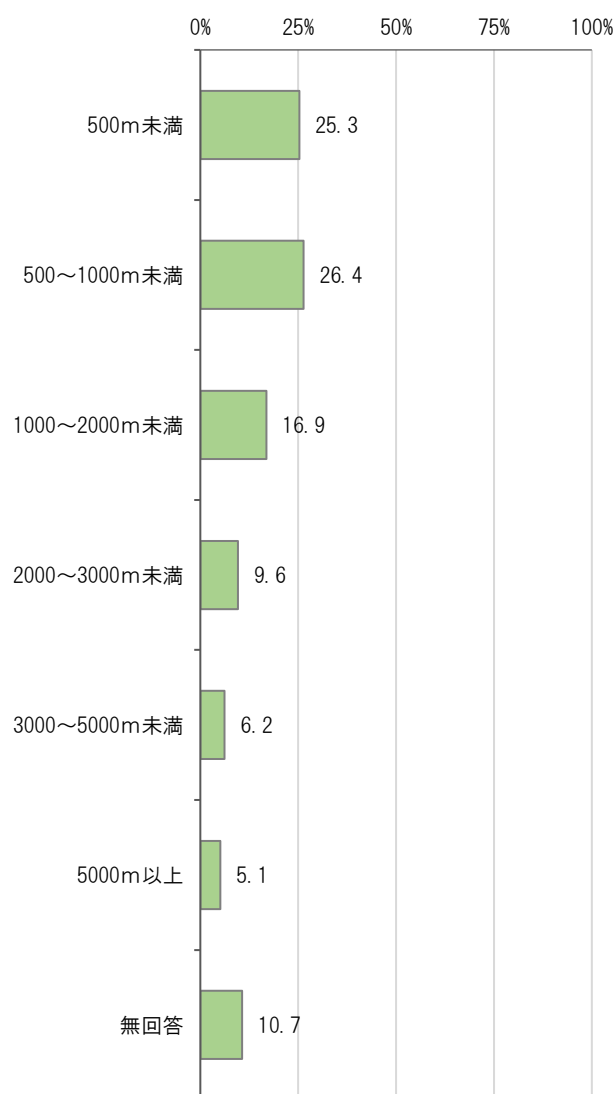
片道距離をみると、全体では「500～1000m未満」(26.4%)が最も高く、次いで「500m未満」(25.3%)が最も高くなっています。

通園別にみると、「3000～5000m未満」「5000m以上」と回答した割合は、町外幼稚園と町外保育所(園)で高くなっています。

【片道の通園時間 (全体・通園別)】



【片道の通園距離 (全体・通園別)】



■全体 n=178

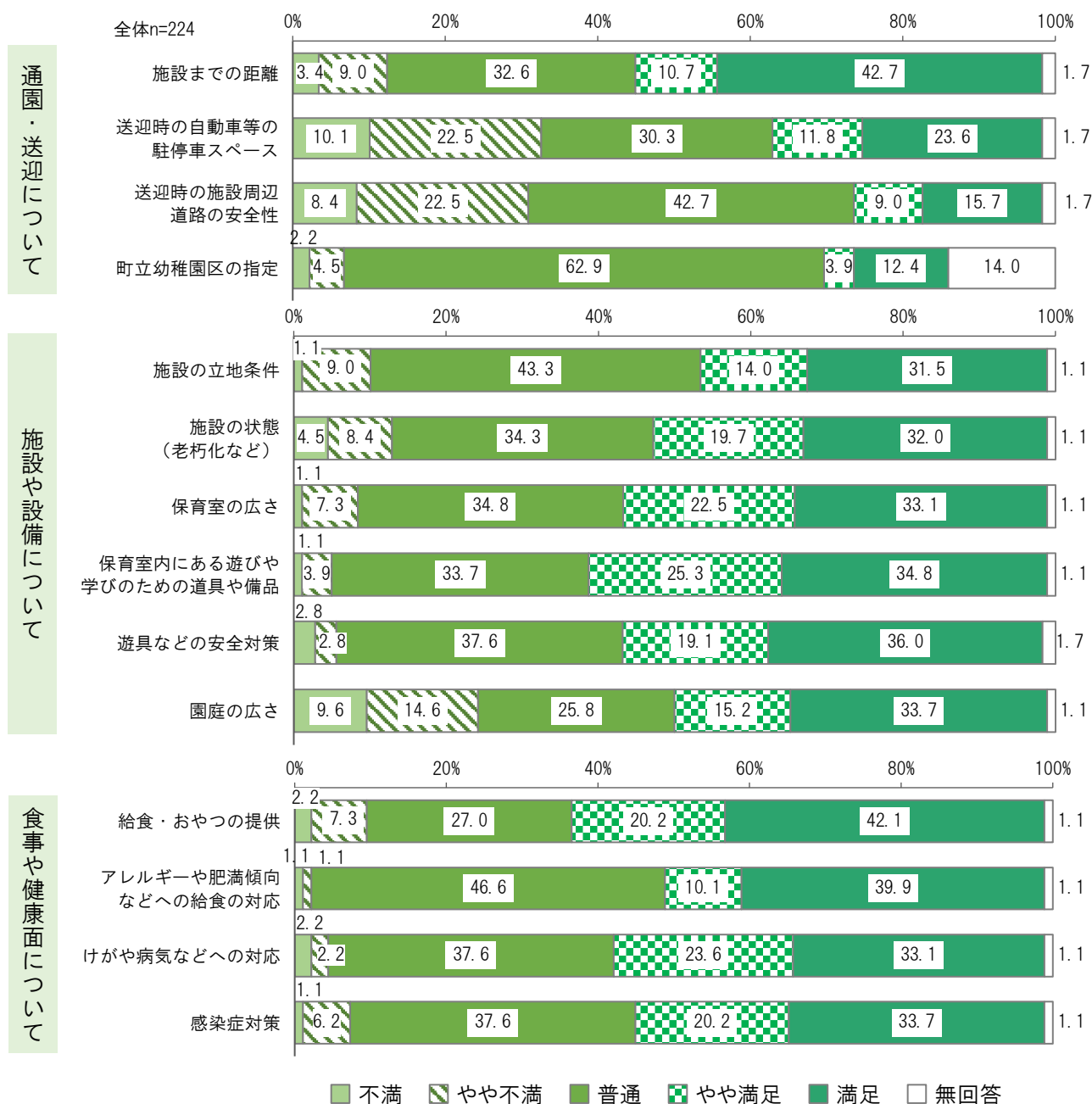
【問2で「5.就園していない」以外を回答された方におたずねします。】

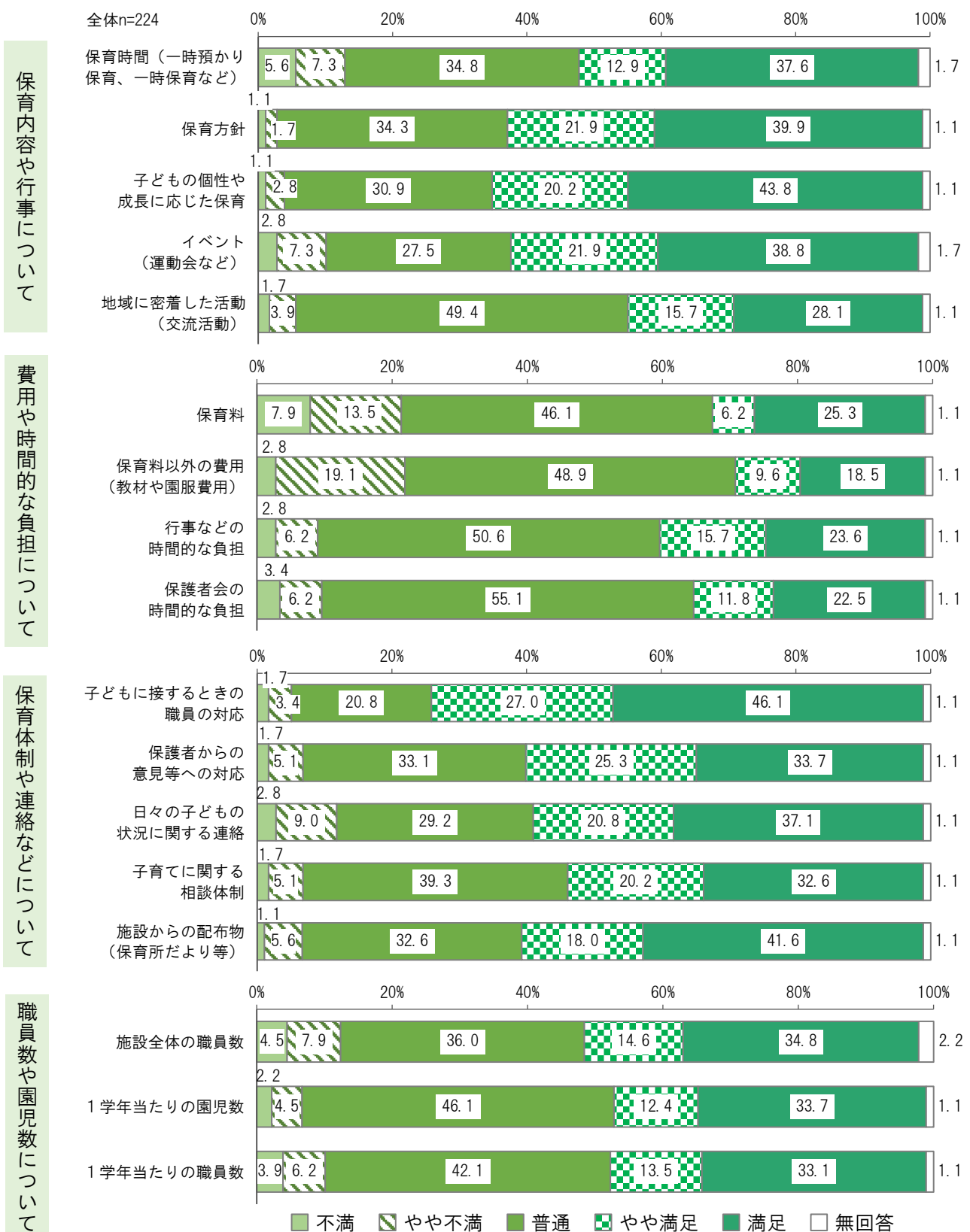
問5 現在、お子様が通っている幼稚園・保育所について、どのように感じていますか。
各項目についてお答えください。（それぞれ○は1つ）

通園している幼稚園・保育所（園）の満足度をみると、満足度が高い項目は「子どもに接するときの職員の対応」（73.1%）、「子どもの個性や成長に応じた保育」（64.0%）、「給食・おやつ提供」（62.3%）を上位にあげています。

一方、不満度が高い項目では、「送迎時の自動車等の駐停車スペース」（32.6%）、「送迎時の施設周辺道路の安全性」（30.9%）、「園庭の広さ」（24.2%）を上位にあげています。

※満足は「やや満足」と「満足」、不満は「やや不満」と「不満」を合わせた計

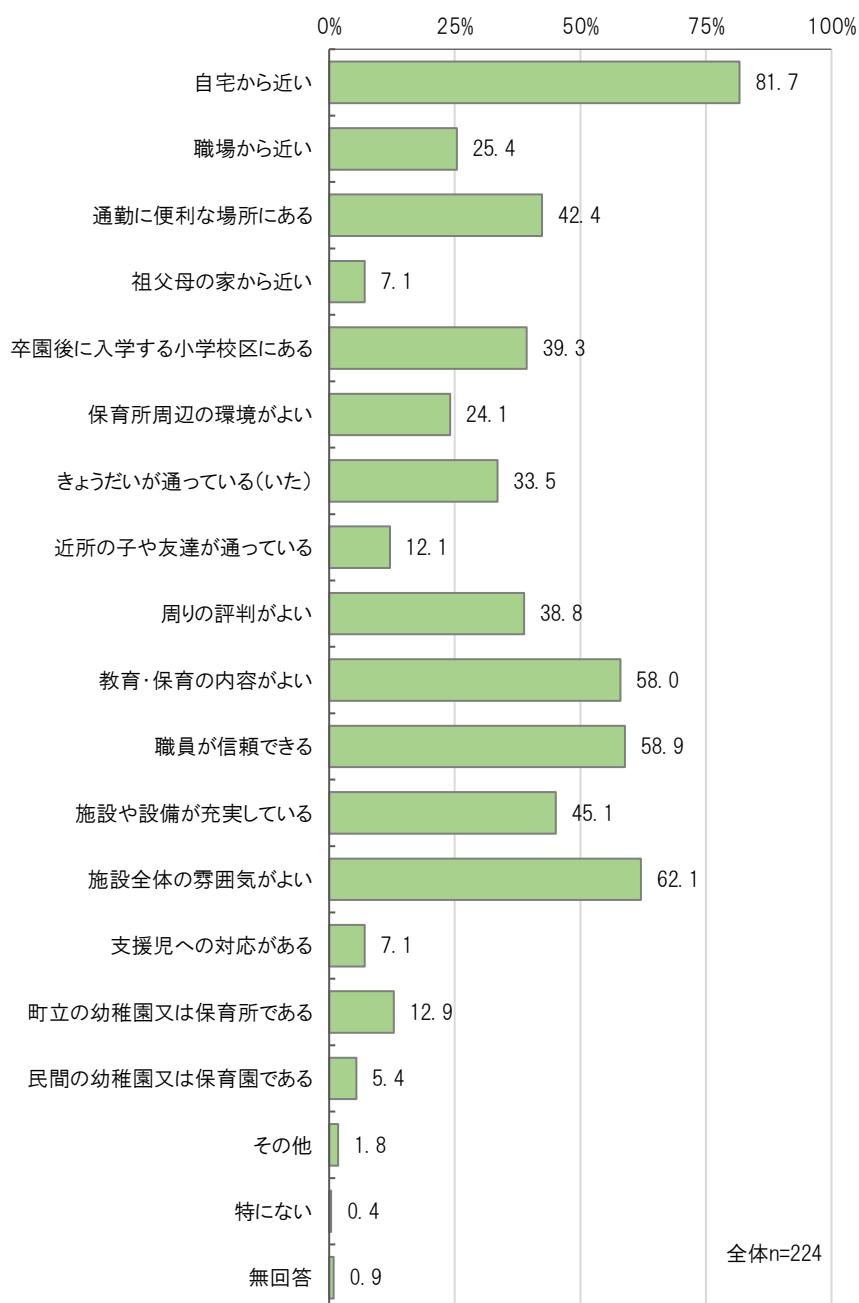




通園別では、町内幼稚園は「子どもに接するときの職員の対応」、町外幼稚園は「イベント（運動会など）」、両保育所（園）は「給食・おやつ提供」で満足感が高くなっています。一方、不満感が高い項目では、「送迎時の自動車等の駐車スペース」「送迎時の施設周辺道路の安全性」をあげる割合が高くなるものの、町内保育所（園）は「保育料」で最も不満度が高くなっています。

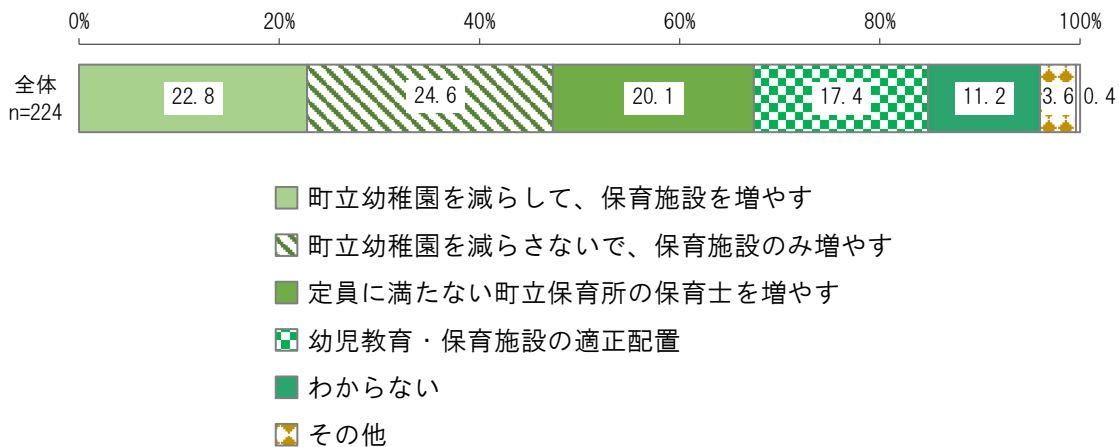
問6 幼稚園・保育所を選ぶときに重視する点についてお答えください。(○はいくつでも)

幼稚園・保育所(園)を選ぶときに重視する点を見ると、全体では「自宅から近い」(81.7%)が最も高く、次いで「施設全体の雰囲気がい」(62.1%)、「職員が信頼できる」(58.9%)、「教育・保育の内容がい」(58.0%)となっています。



問7 待機児童を減らすには、どのようにしたら良いと考えますか。(〇は1つ)

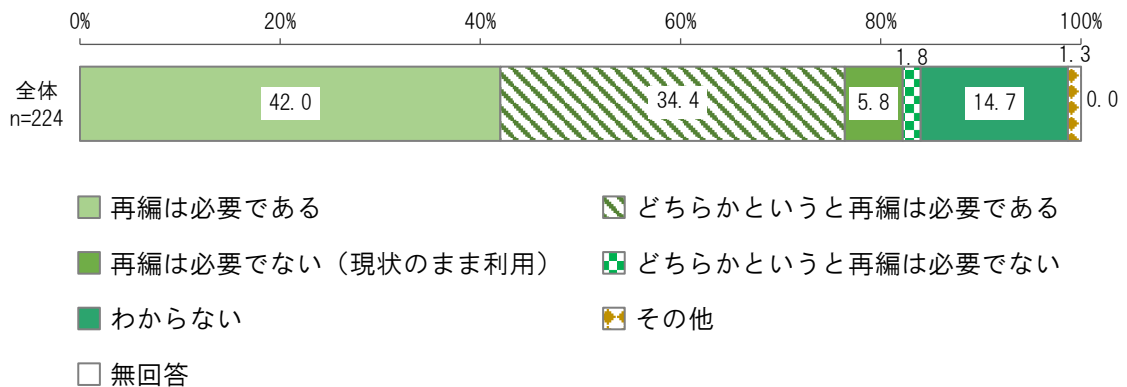
待機児童を減らすために必要なことは、全体では「町立幼稚園を減らさないで、保育施設のみ増やす」(24.6%)が最も高く、次いで「町立幼稚園を減らして、保育施設を増やす」(22.8%)、「定員に満たない町立保育所の保育士を増やす」(20.1%)となっています。



2. 町立の幼稚園・保育所の再編について

問8 町立の幼稚園・保育所の再編について、どのように考えますか。(○は1つ)

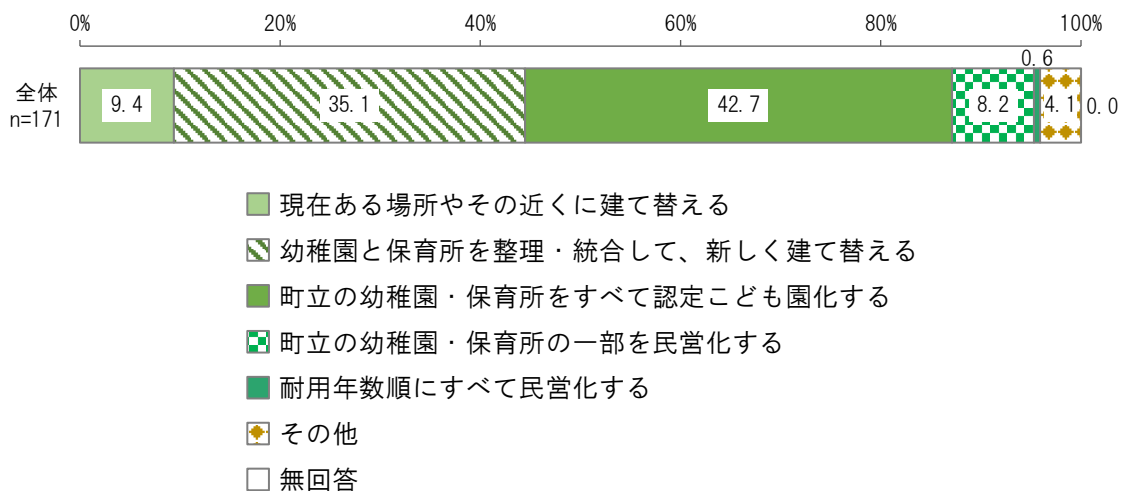
町立の幼稚園・保育所の再編について、「再編は必要である」(42.0%)と「どちらかというとな再編は必要である」(34.4%)を合わせた『必要』は76.4%に対し、再編は必要でない(現状のまま利用)』(5.8%)と「どちらかというとな再編は必要でない」(1.8%)を合わせた『必要でない』は7.6%となり、全体では『必要』と回答した再編に肯定的な意見が多くなっています。



【問8で「1.再編は必要である」又は「2.どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問9 町立の幼稚園・保育所の再編方法について、どのように考えますか。(○は1つ)

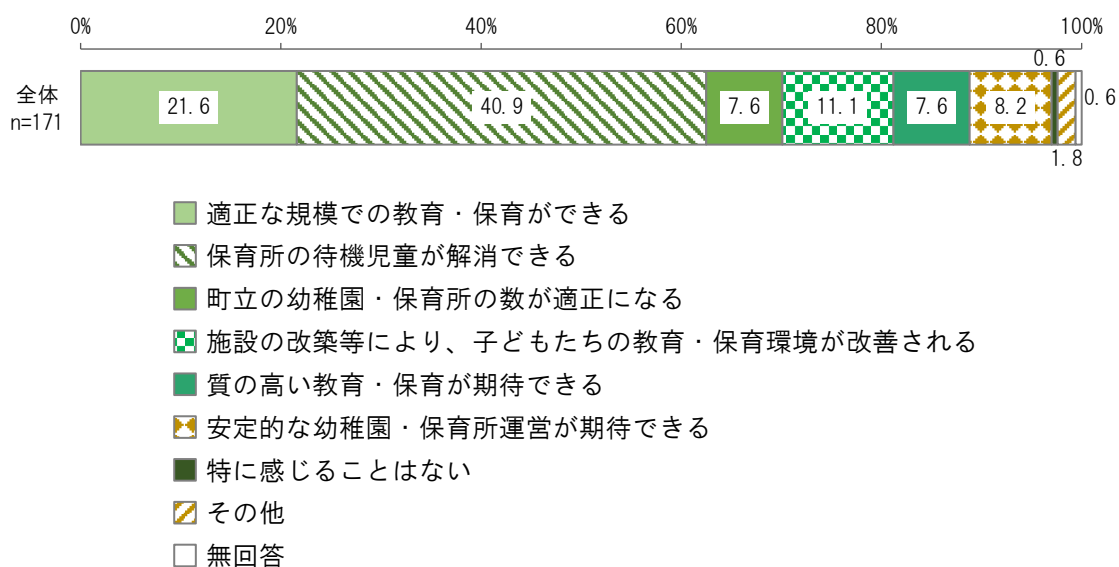
『必要』と回答した方に、町立の幼稚園・保育所の再編方法について尋ねたところ、全体では「町立の幼稚園・保育所をすべて認定こども園化する」(42.7%)が最も高く、次いで「幼稚園と保育所を整理・統合して、新しく建て替える」(35.1%)となっています。



【問8で「1.再編は必要である」又は「2.どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問10 町立の幼稚園・保育所を再編することで、どのようなことを期待しますか。(○は1つ)

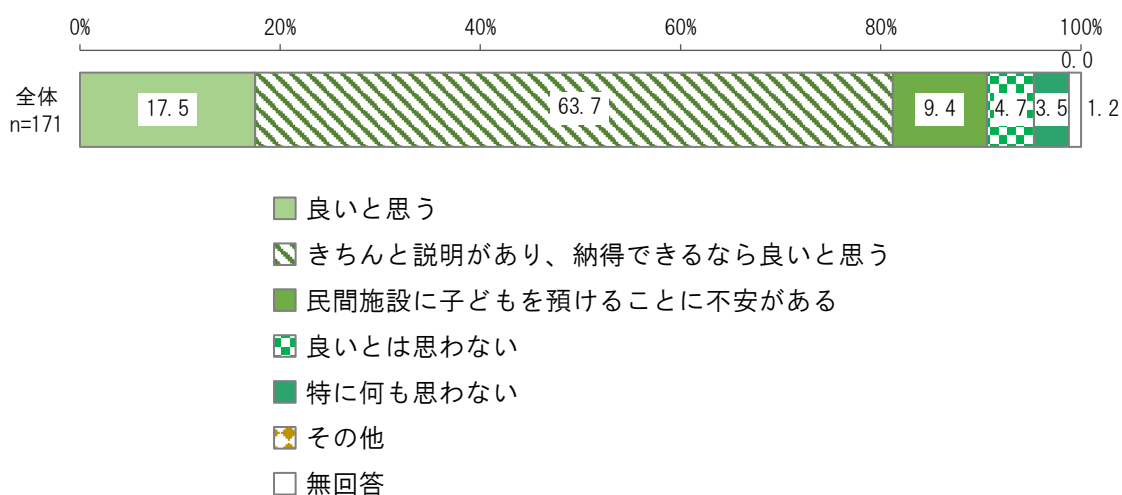
『必要』と回答した方に、町立の幼稚園・保育所の再編に期待することを尋ねたところ、全体では「保育所の待機児童が解消できる」(40.9%)が最も高く、次いで「適正な規模での教育・保育ができる」(21.6%)となっています。



【問8で「1.再編は必要である」又は「2.どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問11 町立の幼稚園・保育所の民営化について、どのように考えますか。(○は1つ)

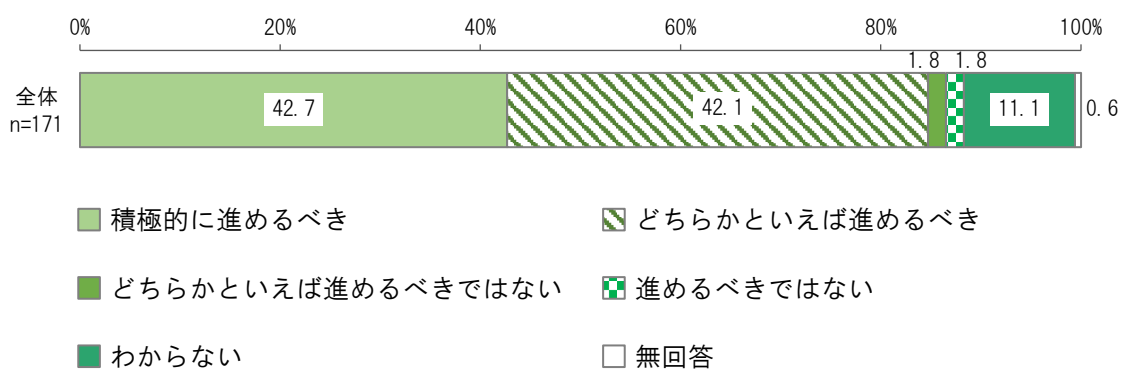
『必要』と回答した方に、町立の幼稚園・保育所の民営化について尋ねたところ、全体では「きちんと説明があり、納得できるなら良いと思う」(63.7%)が最も高く、次いで「良いと思う」(17.5%)となっています。



【問8で「1.再編は必要である」又は「2.どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問12 町立の幼稚園・保育所の認定こども園化について、どのように考えますか。(○は1つ)

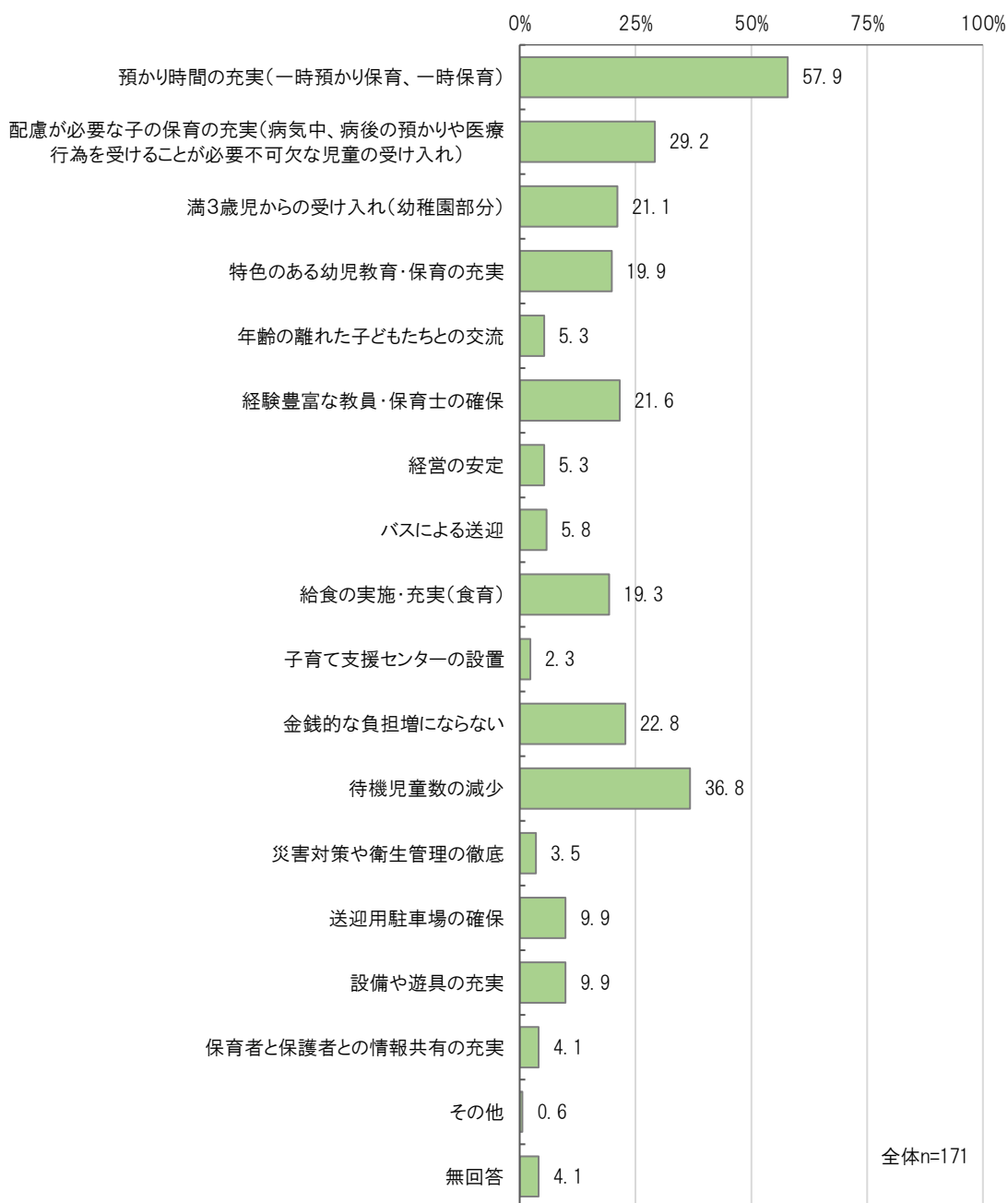
『必要』と回答した方に、町立の幼稚園・保育所の認定こども園化について尋ねたところ、「積極的に進めるべき」(42.7%)と「どちらかといえば進めるべき」(42.1%)を合わせた『進めるべき』は84.8%に対し、「どちらかといえば進めるべきではない」(1.8%)と「進めるべきではない」(1.8%)を合わせた『進めるべきではない』は3.6%となり、全体では『進めるべき』と回答した肯定的な回答が多くなっています。



【問8で「1.再編は必要である」又は「2.どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問13 町立の幼稚園・保育所を認定こども園化する場合、どのようなことを期待しますか。
(○は3つまで)

『必要』と回答した方に、町立の幼稚園・保育所の認定こども園化で期待することを尋ねたところ、全体では「預かり時間の充実（一時預かり保育、一時保育）」（57.9%）が最も高く、次いで「待機児童数の減少」（36.8%）、「配慮が必要な子の保育の充実（病氣中、病後の預かりや医療行為を受けることが必要不可欠な児童の受け入れ）」（29.2%）となっています。

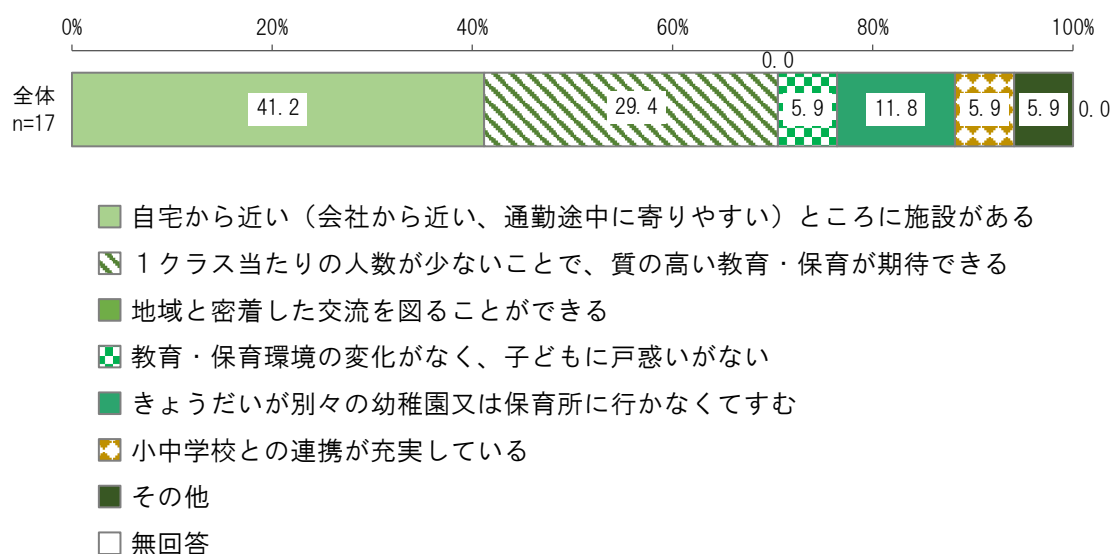


【問8で「3.再編は必要でない」又は「4.どちらかというとな再編は必要でない」を回答された方におたずねします。】

問14 町立の幼稚園・保育所の再編が必要でない理由は、どのように考えますか。(○は1つ)

『必要でない』と回答した方に、町立の幼稚園・保育所の再編が必要でない理由を尋ねたところ、全体では「自宅から近い（会社から近い、通勤途中に寄りやすい）ところに施設がある」（41.2%）が最も高く、次いで「1クラス当たりの人数が少ないことで、質の高い教育・保育が期待できる」（29.4%）となっています。

通園別の状況は以下の通りです。

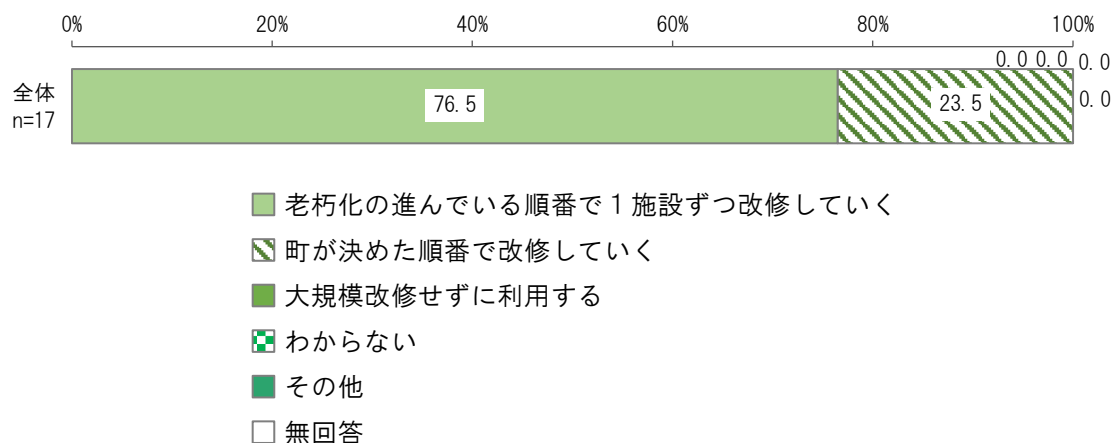


【問8で「3.再編は必要でない」又は「4.どちらかというとな再編は必要でない」を回答された方におたずねします。】

問15 老朽化した教育・保育施設の改修の優先順位は、どのように考えますか。(○は1つ)

『必要でない』と回答した方に、老朽化した教育・保育施設の改修の優先順位を尋ねたところ、全体では「老朽化の進んでいる順番で1施設ずつ改修していく」（76.5%）が最も高く、次いで「町が決めた順番で改修していく」（23.5%）となっています。

通園別の状況は以下の通りです。



【問8で「3.再編は必要でない」又は「4.どちらかというとな再編は必要でない」を回答された方におたずねします。】

問16 町立の幼稚園・保育所を再編することで、不安に感じることはありますか。(○は1つ)

『必要でない』と回答した方に、町立の幼稚園・保育所を再編することへの不安を尋ねると、全体では「幼稚園・保育所が遠くなるのではないかと不安を感じる」(64.7%)が最も高く、次いで「教育・保育の質が低下するのではないかと不安を感じる」「施設が無くなることで、待機児童が更に多くなるのではないかと不安を感じる」(各11.8%)となっています。

通園別の状況は以下の通りです。



- 幼稚園・保育所が遠くなるのではないかと不安を感じる
- 地域との連携や保護者間の関係が断たれるのではないかと不安を感じる
- 教育・保育の質が低下するのではないかと不安を感じる
- きょうだいが別々になるのではないかと不安を感じる
- 施設が無くなることで、待機児童が更に多くなるのではないかと不安を感じる
- わからない
- その他
- 無回答

問17 質問は以上です。最後に、町全体の幼稚園や保育所について、施設整備や教育・保育環境のあり方等について、ご意見・ご提案がありましたらご自由にご記入ください。

教育・保育について	
就園していない	幼稚園が「預かり時間の充実」「給食の充実」がかなえば幼稚園に入園させてもいいなと感じています。働きたいと思うと、やはり幼稚園では難しいなと思ってしまいます。
就園していない	清水町には私立の幼稚園がなく、三島、沼津、長泉のそういった幼稚園に通わせたい親のニーズはあると思う。私立の良さは、特色のある保育内容、園内でできる習い事やバス送迎付きの習い事、教育に力を入れている。満3才児入園など、様々。幼児教育無償化となり、私立に通うハードルが下がり、町立幼稚園は選ばれにくくなっている。また今回の資料から、町立は定員割れを起こし、民間は定員を越えて園児が在籍している事がよくわかる。共働きが増えている現在、こども園を作る事は必須。また老朽化も進んでいる事から、再編はどんどん行うべき。そこに園バスや習い事なども力を入れられるようになれば、自然と通う子も増えると思う。また、子供が幼稚園、小学校に入ったら働きたいと思う母親は多い。ただ、子供が幼稚園、小学校に行っている間の時間を希望する人も多い。そういう人材（子育てしている親）を対象として、新しいこども園の保育人材として活用すれば、保育の人材不足も解消されると思う。
就園していない	小学生の兄弟が町立幼稚園に3年間通っていましたが、職員がひどかったです。現在支援級に在籍していますが、園の頃は保護者が訴えても「問題ない」のみで何も対応してもらえず、就学相談でも園からの「普通級でOK」の発言があったため一年生の頃は普通級にいくしかなく、不登校状態でした。年長の一年間は児発に通いましたが、当時園長からは「必要ない」と言われました。こんな対応しかできないのならば傷つく親子が増えるのでは！！あまりにもひどいと思います。ハード面よりも一番大切な教育者の質をもっと大切にしてほしいし、そこがなければ大切な子どもをあずけられない、そんな質の悪い（改善することもない）教育者に税金で給料が支払われるのも嫌です。少数派ではありますが、支援が必要な子に対し、必要な支援をするべきだし、それは多数の子にとってもプラスになることだと思います。
町内保育所（園）	土曜保育を希望する際、事前に勤務表を提出したり、職場に証明書を書いてもらわなければいけないので預けづらかったり働きにくい環境の要因の1つになっています。子どもを持つ親が少しでも子育てしやすい環境になることを望みます。
町内保育所（園）	幼稚園でも保育園でも変わらず良い教育が受けられると良い。 語学についても、小さい時からの刺激はとても大切だと思うので、ELTの講師が常駐していたり、各国のイベントを体感できる環境もあると良さそう。
町内保育所（園）	日曜日祝日も仕事をしており、近くに頼れる人がおらず、休日保育が充実してほしいと思う。
町外幼稚園	幼稚園の預かり保育時間が17時までなので、あと1時間ほど延長できたらよい。フルタイムでの就労も考えられる。 また、公立幼稚園で満3歳の受け入れをしてほしい。町内で満3歳の受け入れ先がなく、町外私立幼稚園しか選択肢がない状況。

職員体制について	
町内保育所（園）	町立、民間の保育園、幼稚園の先生方はとても気を遣い働き、子供たちのためにと保育をしてくれていると思います。待機児童については、新しい施設を検討するよりも、適切に保育が必要な方が預けているのかを確認する方法を見直す事も必要なのかと思います。町立・民間の施設で働く保育士さんや栄養士さんなど、施設の方が働きやすい環境になればと思います。
町内保育所（園）	保育士さんの待遇を改善していただいて、保育士さんの数を確保したうえで再編をお願いします。保育所の数を増やしただけでは、子どもたちにとって良い保育環境とは言えないので何よりもまず保育士さんが保育士さんとして働ける環境作りを改善してあげてください。

再編について	
就園 していない	現在待機児童となっております。幼稚園の状況を見てもかなり定員割れしています。時代の波にのりこども園や保育所にすることは町を活性化させる、人口を増やすことにもつながるのではないのでしょうか。清水町は保育園に入りにくいから引っこさない、違うところに住むという声をたくさん聞きます。私もこのまま保育園に入れなかったらと考えると生活面でとても不安を感じます。ぜひ改善に向けてはたらきかけて頂きたいです。子どもの育てやすい町＝注目される＝活性化このサイクルです。期待しています！
町内 保育所(園)	幼稚園・保育所の適正化が進み、待機児童(かくれ待機児童ふくむ)が解消され、子育てに優しい町というイメージが広がれば、他地域からの転入も増えるのではと思います。
町内 幼稚園	共働きの家庭や1人親の家庭等、各家庭様々な事情のある現代では「時代に合った再編」は必要なことなのかもしれません。ただ、今ある町立幼稚園を減らし、新しく保育施設を増やすのではなく、今ある物を少し変えて、より良く活用して頂けるといいのでは…?と個人的には思います。委託の業者に頼んだとしても、「責任転換」をお互いに行っていたり、かといって双方が同じ認識のもと子供を保育しているわけではないと、小学校の学童を利用して感じました。また、町内幼稚園では外国籍の園児が多く在園しているので、英語などの外国語の話せる先生を増員させた方が良いと思います。雇用も増やし、地域とのコミュニケーション(園と保護者)を円滑にしていければ、いつか清水町で育った子供達も、将来そういった職につきたいと思う子がでてくるのではないのでしょうか。小学校では、勉強が主になりますが、幼稚園、保育園のうちに友達と今しかできない経験をさせてあげたいと親としては願っています。遠足のバス代が出ず、遠足の場所が今までより限られてしまっています。本音を言うと、お金は出すので少し離れた施設に連れて行ってあげてほしいと思います。現場で働いていらっしゃる先生方は本当に努力されているので、良い方向に町が色々考えて下さるとありがたいです。
町内 保育所(園)	現状の園児数を見ると共働きの家庭が多く保育園の需要が高そうなので、幼稚園を認定子ども園化して、できる限り学区の保育園に、入りたい時期(育休明け、1歳の月)に入れることが望ましい。再編で幼稚園、保育園どちらに入りたいのかニーズのバランスと園の数や人員が確保されて安心して仕事をしながら子育てができる環境になってくれると、3人目以降も考えたいと思う。
就園 していない	満3歳児保育をしてくれる幼稚園を増やしてほしいです。清水町の子ども、近くの満3歳児保育をしている星園幼稚園や白道こども園などの三島の保育施設に流れているように感じます。(私の近くだけで5名はいます)民営にして、教育にもっと力を入れている幼稚園のようになれば(しらゆり幼稚園のような…)ぜひ預けたいと思います。
町内 保育所(園)	現状の町立施設と民間施設の稼働率の差を鑑みるべき。新しい清水幼稚園でも定員の35%しか児童がいないのはニーズと合っていない証拠。また、狩野川氾濫時の有事もふまえて再編が必要だと思えます。町に期待しているのでがんばって子どもたちが住みやすい「笑街健幸」の街づくりを進めてほしい。
町外 保育所(園)	施設設備や教育方針などはとても大切だと感じますがやはり一番は子どもを安心して預けられる場所の提供であり、それ以上のものはないと考えています。実現するには様々な課題はあると思いますがこれから子育てされる家庭、現在子育てしてる家庭にも安心のできる施設の再編を期待しております。
就園 していない	こどもが生まれ子育て支援センターの少なさに驚きました。保育園の少なさも目立つと思います。静岡県の保育士の質が問われる事件が数多く報道される中、現場の大多数の保育士は迷惑、困惑されていると思います。企業主体の保育園もあっても良いと思うし適切な保育をしている園には助成金を出し町も援助してあげてほしい。企業主体の保育園でも園庭があっても良いと思うしそこを隔てる理由がわかりません。1番は子どもの安全と安心の為に考え欲しいです。その考えや決まりごとが、働いている保育士の質をあげると思います。いつまでも保育士頼みの運営を続けるのならば犠牲になるのは子どもなので親は預けたくても預けられません。きちんと町で管理するならば。できないのなら企業に参入させ新しい保育を入れ込んで欲しい。

待機児童について	
町外 幼稚園	待機児童が多く仕事等が決まっているのに預け先が見つからない（町内認可、不認可もいっぱい入れない）といわれたことが納得できなかった。これだと仕事したくてもできない。
町内 保育所（園）	町立の保育所の定員に対して入園者数が少ないのは職員が少ないからと役場で聞きました。清水町は待機児童も多く（実際に1人目も待機児童だったのと2人目も現在待機児童である）保育士さんの募集をかけているのは知っているのですが…採用するための対策などは行っているのでしょうか？人員不足の解消は難しい問題かと思いますが、待機児童がひとりでも減ることを期待しています。
その他	待機児童が多く、上の子が保育園に入れているにも関わらず下の子が入れず待機児童になっているので少しでも早く解決して同じ園に入れてもらえるとありがたいです。
就園 していない	長年の待機児童問題が解消されないことについて 保育士の確保についてどれほどの努力がされているのか。保育士の確保のために最も重要なことは、待遇改善だと考える。逆にいえば仕事の大変さの割に待遇が悪くないと感じるから保育士が集まらない。自分が子供と長い時間関わる育児をしてみると分かるが、育児は決して楽なものではなくむしろ子供の命を守るために気の抜けない非常に大変な仕事だと実感する。それを担っている保育士の待遇が少しでも改善され、人員確保・待機児童解消が進むことを望む。

施設整備について	
町内 保育所（園）	エアコンや門の故障など早急に直せないのは何故か？確かにこの夏エアコンの修理に業者が混雑していた。しかし、もう少し優先度を上げて欲しい。 この夏、暑すぎて大変な中先生たちが汗だくになりながら働いているのを見て過酷な労働環境だと感じた。もっと保育士や幼稚園の先生達の事を大事にしてほしい。先生方が大事にされることで子ども達も安心して通えると思われる。着替えを4回もしなければならぬ環境で子どもたちもかなり暑さに鍛えられたと思うが、命に関わる事がなく良かった。本当に先生達の尽力だったと思われる。
町内 保育所（園）	保育所の駐車場が遠い。 車でお迎えに行きますが、雨の日などは子ども連れだと歩くのも遅いので厳しいです。
町内 保育所（園）	清水保育所が駐車場として総合運動公園駐車場を利用しているが、保育所から距離が遠く、子供と保護者の負担が大きい。特に布団を持ち帰る曜日に雨が降っている場合などは、小さな子を抱っこしながら布団を抱え、きょうだいと手を繋ぎ、傘もさせないような状況にある。また、車道に子供が飛び出している場面も見た。送りや迎えは毎日のことなので、早急に対応してほしい。前のようにサントムーンの駐車場を借りるようにしてほしい。

アンケートについて	
町内 保育所（園）	アンケートの意義と真意がわからない、情報が足りない 待機児童の情報が見えないが、待機児童ではない家庭の、待機児童対策のアンケート回答に価値があるのかわからない。（待機児童に限らず、全体的にそう感じる）

感謝	
町外 保育所（園）	今の保育園にものごく感謝しています。何事もなくすくすく娘が成長していく姿が毎日みてとれます。色々な事もあるここ4年間位ですが、本当に保育に対して熱心で、子供達、それに私達親の方まで気を使ってくれる先生方に感謝してます。

その他	
町内 保育所(園)	親の有給休暇の日は子どもも親と一緒に過ごすべきだと、有給を取得した日は子どもも休ませるように保育士さんに言われます。言っていることは分かりますが時と場合によると思います。ある日、午後半休を取って、お昼からの離乳食講習会に参加したいと伝えました。14:30頃までだが、その後お迎えの時間までは私の通院や用事を済ませたいので、午後半休は取るがお迎え時間は通常通りでも良いかと確認すると、「離乳食講習会の時間しかお預かりできません。」とのことでした。別に遊びに行くわけでもないし、素直に伝えて相談しているのにそのような回答でショックでした。結局、諦めて半休も取らず離乳食講習会もキャンセルし、仕事に行きました。うちは3年前に夫と結婚し、清水町に引っ越してきました。お互いの親は東北と関東で遠く、今も夫と2人で育児をしています。周りを頼れないのは承知です。しかし、保育所の謎ルールのおかげで育児が苦しくなる時があります。他の保育所ではそんなルールはなく、ママがお休みの日でも預けて良いですよと言っている所があります。(ママ友から聞きました)どうか、その「有給取得した日は子どもを休ませろ」ルールを廃止してもらえませんか？同じことを思っている親は他にもたくさんいます。清水町のHPの意見箱で伝えようと思いましたが、この場を借りて意見させていただきます。このまま何も変わらないと思っていたので、2-3年後に県外に引っ越し計画を立てております。働く親を応援してくれる、素敵な町になることを願います。ご検討の程よろしく申し上げます。
就園 していない	人種や家庭状況や収入などによらず、きちんとした教育・保育を子どもたちが分断なく受けられるようにしてほしいです。
町内 保育所(園)	保育所の先生方にはとても感謝しています。とくに小さい子のクラスは大変だと思います。一つだけ、こうなったらうれしいというお願い？があります。もし保育士さんの働く環境などが改善されるなら、親が仕事がお休みの日でも希望すれば気がねなくあずけられる場所が欲しいです。少し料金の変動しても仕方ありません。幼稚園と保育所の違いもありますが、沼津の知り合いの保育所では、お休みでも預けて良いそうです。とてもうらやましいです。余裕が無いんです。
町内 保育所(園)	病児保育、病後児保育が町内にあれば…と町外の病児保育施設を利用する度に思います。せめて助成制度を、全額、回数の制限無しにしていただけると、体の弱い子を育てる上で心強いです。
町内 保育所(園)	職員がため口で話しかけてくる。社会人としてのマナーは最低限守り、敬語を使うようにしてほしい。また、保育で使う持ち物は時間に余裕を持って伝えて欲しい。
町内 保育所(園)	遅くまで預かれる保育園が欲しい。有料でも構わないので…共働きだとどうしても融通が効かない会社だと困ります…男性だから働く、女性だから時短で子供を迎えに行く、という考え方が多いため、女性もきちんと男性と同じように働けるようにしてほしいです。

III

資料編

1. 調査票

「町立の幼稚園・保育所の再編」に関するアンケート調査

日頃より、本町の行政に対し御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

本町では、これまで平成27年3月に『清水町子ども・子育て支援事業計画』を策定し、子育て施策を推進してきましたが、全国的な少子化の進展により、本町でも0歳から5歳までの就学前児童数が減少しており、保育施設数が過大となることが予測されます。

そのような中で、町立幼稚園や町立保育所の施設等は老朽化が進んでいる状況であり、今後は、就学前児童数の推移、厳しさを増す財政状況、民間保育施設との関係、あらゆる待機児童の解消も考慮しながら、町立の幼稚園・保育所にどのような役割を持たせ、どのように維持していくかが課題となります。

このような状況を踏まえ、本町では、現在、町立の幼稚園・保育所の今後の方向性を明らかにするため、町立の幼稚園・保育所の再編が必要と考えており、町立の幼稚園・保育所の今後のあり方を考える参考として、就学前児童の保護者様のご意見を伺いたく、本アンケート調査を行うものです。

ぜひとも、皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

令和5年9月 清水町長 関 義弘

【ご回答にあたってのお願い】

- 1 本アンケートは、2ページから5ページも参考にしながら6ページ以降のアンケートに、宛名のお子様の保護者の方がご記入ください。
- 2 ご記入の際は、あてはまる答えの番号を○で囲んでください。
答えが「その他（ ）」の場合は、（ ）内にその内容をご記入ください。
- 3 対象となるお子様が複数いらっしゃる場合は、一番年齢が低いお子様のみご回答ください。
※きょうだいで異なる幼稚園又は保育所に通園している場合も、一番年齢が低いお子様についてのみご回答ください。
- 4 本調査は無記名です。また、調査結果は、統計的分析にのみ使用することとし、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。また、ご回答をいただかないことにより不利益が生じることはございません。
- 5 回答は「郵送」または「インターネット（電子申請）」から行うことができます。
 - ・郵送で回答される方は、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて（切手不要）ご投函ください。
 - ・インターネットで回答される方は、別紙「インターネットでの回答」をご参照ください。

回答期限：令和5年10月20日（金）まで

◆記入方法など、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

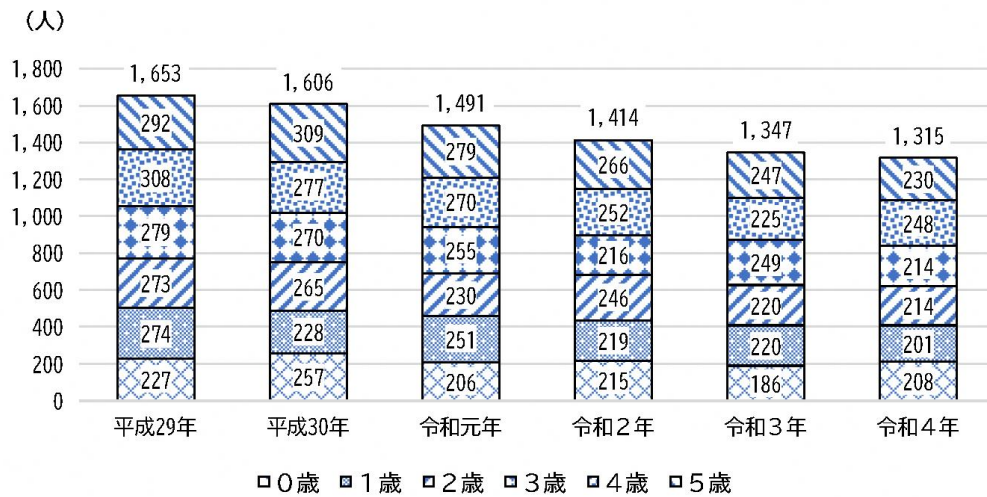
清水町 こども未来課・児童育成係 電話：055-981-8227(直通) FAX：055-976-0249

電子メール：jidouikusei@town.shizuoka-shimizu.lg.jp

資料：清水町の幼稚園・保育所をめぐる状況

1 0歳～5歳人口の推移

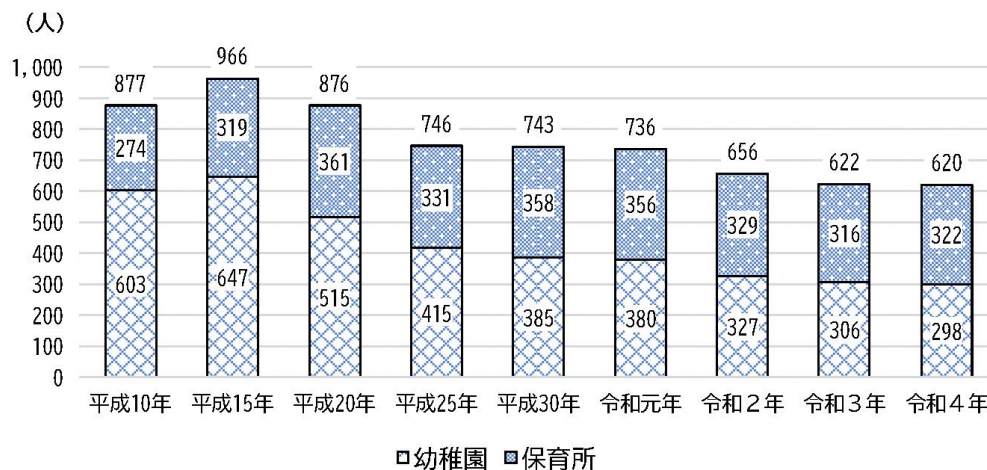
本町の0～5歳児人口は、平成29年以降減少しており、令和4年では1,316人と平成29年に比べて337人減少しています。



各年10月1日現在

2 3歳～5歳児の町内就園状況

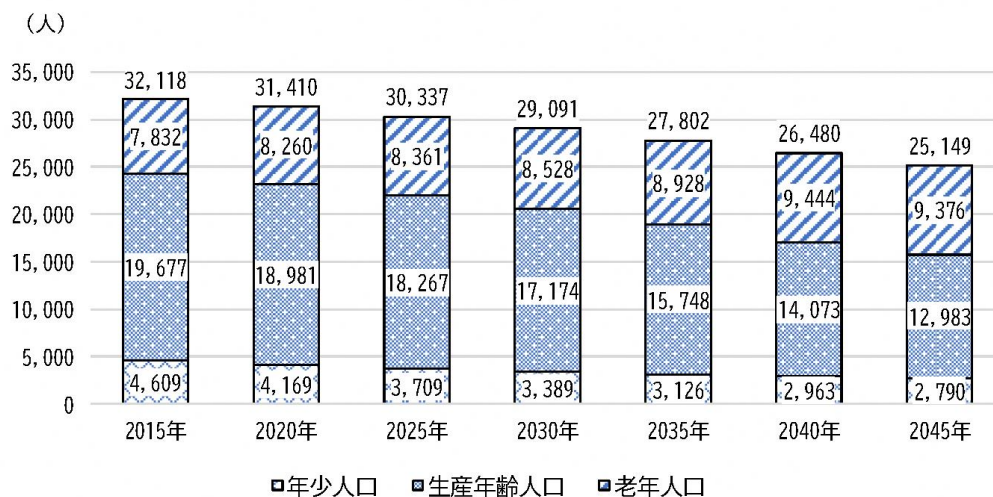
町内の幼稚園と保育所の就園状況について、平成15年をピークに合計数は減少傾向にあり、令和4年では幼稚園就園数が298人、保育所就園数が322人の計620人となっています。



各年5月1日現在

3 将来人口の推移

国立社会保障・人口問題研究所の推計では本町の年少人口（0～14歳）は2045年に2,790人となり、2015年の人口4,609人と比較すると39.5%の減少が見込まれます。



4 町立の幼稚園・保育所の状況

町立幼稚園及び町立保育所の入園者数は、施設の定員に対して非常に少ない状態ですが、民間保育施設は安定した入園者数となっております。

単位：人

施設名		定員	入園者数
町立	幼稚園		
	清水幼稚園	120	42
	北幼稚園	180	71
	南幼稚園	290	97
	西幼稚園	180	70
	保育所		
清水保育所	100	70	
南保育所	150	85	
民間	保育施設		
	しいの木保育園	100	112
	恵明キッズローズビレッジ	90	84
	すこやか保育園	90	102
	伏見ぼんぼん保育園	19	13
	柿田ぼんぼん保育園	19	16
アドバンかわせみ保育園	19	13	

令和5年5月1日現在

幼稚園・保育施設マップ



【用語の説明】

① 幼稚園と保育園の違いは？

- ・幼稚園は、文部科学省所管で3歳児から5歳児までの教育施設です。
- ・保育園は、厚生労働省所管で0歳児から5歳児までの保育施設です。

② 幼稚園、保育園、認定こども園、それぞれの違いは？

次のとおりです。

	利用できる年齢	標準的な保育時間	給食の提供
幼稚園	3歳～就学前	4時間	任意
保育園	0歳～就学前	8～11時間	義務 (3歳以上は任意)
認定こども園	0歳～就学前	4～11時間	義務 (3歳以上は任意)

③ 認定こども園とは？

- ・認定こども園は3種類あり、幼稚園と保育園の両方の機能を併せ持つ幼保連携型、既存の幼稚園に保育園の機能が追加された幼稚園型、既存の保育園に幼稚園の機能が追加された保育園型に分かれています。

既存の幼稚園又は保育園が、認定こども園になった場合は、幼稚園部又は保育園部の定員を増員することができます。(ただし、施設によって増員数は異なります)

④ 一時預かり保育とは？

- ・幼稚園に在園する児童が、時間の延長をして預けることや長期休業期間に預けることができます。(ただし、有料となります)

⑤ 一時保育とは？

- ・保育園や認定こども園に、お子様を1日単位で預けることができる保育です。(ただし、施設ごとに月の利用日数に制限があり、有料となります)

⑥ 町の幼稚園や保育所の建築年数は？

- ・令和5年5月1日現在、清水幼稚園は築8年、北幼稚園は築29年、南幼稚園は築19年、西幼稚園は築27年、清水保育所は築38年、南保育所は築12年です。

⑦ 町立の幼稚園や保育所の大規模改修は、いつ頃行うのか？

- ・清水町子育て支援施設個別施設計画により、建築後30年で大規模改修し、目標使用年数を60年としています。

1 回答者について

問1 お子様の年齢、お住いの地区についてご記入ください。(数字・文字を記入)
※ごきょうだいがいらっしゃる場合は、一番年齢が低いお子様についてお答えください

満 () 歳 () 区

問2 通園している幼稚園または保育所(園)についてお答えください。(○は1つ)

1. 町内の幼稚園	2. 町外の幼稚園
3. 町内の保育所(園)	4. 町外の保育所(園)
5. 就園していない	6. その他 ()

【問2で「5. 就園していない」以外を回答された方におたずねします。】

問3 通園方法についてお答えください。(○は1つ)

①通常時	1. 徒歩	2. 自転車
	3. 自動車	4. その他 ()
②雨天時	1. 徒歩	2. 自転車
	3. 自動車	4. その他 ()

【問2で「5. 就園していない」以外を回答された方におたずねします。】

問4 通園にかかる時間、通園先までの距離をお答えください。(数字を記入)

通園時間：片道 約 () 分	通園距離：片道 約 () m
-----------------	-----------------

【問2で「5. 就園していない」以外を回答された方におたずねします。】

問5 現在、お子様が通っている幼稚園・保育所について、どのように感じていますか。各項目についてお答えください。(それぞれ○は1つ)

(ア) 通園・送迎について

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
施設までの距離	1	2	3	4	5
送迎時の自動車等の駐停車スペース	1	2	3	4	5
送迎時の施設周辺道路の安全性	1	2	3	4	5
町立幼稚園区の指定	1	2	3	4	5

(イ) 施設や設備について

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
施設の立地条件	1	2	3	4	5
施設の状態（老朽化など）	1	2	3	4	5
保育室の広さ	1	2	3	4	5
保育室内にある遊びや学びのための道具や備品	1	2	3	4	5
遊具などの安全対策	1	2	3	4	5
園庭の広さ	1	2	3	4	5

(ウ) 食事や健康面について

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
給食・おやつの提供	1	2	3	4	5
アレルギーや肥満傾向などへの給食の対応	1	2	3	4	5
けがや病気などへの対応	1	2	3	4	5
感染症対策	1	2	3	4	5

(エ) 保育内容や行事について

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
保育時間（一時預かり保育、一時保育など）	1	2	3	4	5
保育方針	1	2	3	4	5
子どもの個性や成長に応じた保育	1	2	3	4	5
イベント（運動会など）	1	2	3	4	5
地域に密着した活動（交流活動）	1	2	3	4	5

(オ) 費用や時間的な負担について

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
保育料	1	2	3	4	5
保育料以外の費用（教材や園服費用）	1	2	3	4	5
行事などの時間的な負担	1	2	3	4	5
保護者会の時間的な負担	1	2	3	4	5

(カ) 保育体制や連絡などについて

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
子どもに接するときの職員の対応	1	2	3	4	5
保護者からの意見等への対応	1	2	3	4	5
日々の子どもの状況に関する連絡	1	2	3	4	5
子育てに関する相談体制	1	2	3	4	5
施設からの配布物（保育所だより等）	1	2	3	4	5

(キ) 職員数や園児数について

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足
施設全体の職員数	1	2	3	4	5
1学年当たりの園児数	1	2	3	4	5
1学年当たりの職員数	1	2	3	4	5

【すべての方がお答えください。】

問6 幼稚園・保育所を選ぶときに重視する点についてお答えください。（〇はいくつでも）

1. 自宅から近い	2. 職場から近い
3. 通勤に便利な場所にある	4. 祖父母の家から近い
5. 卒園後に入学する小学校区にある	6. 保育所周辺の環境がよい
7. きょうだいがいる（いた）	8. 近所の子や友達がいる
9. 周りの評判がよい	10. 教育・保育の内容がよい
11. 職員が信頼できる	12. 施設や設備が充実している
13. 施設全体の雰囲気はよい	14. 支援児への対応がある
15. 町立の幼稚園又は保育所である	16. 民間の幼稚園又は保育園である
17. その他（ ）	18. 特になし

【すべての方がお答えください。】

問7 待機児童を減らすには、どのようにしたら良いと考えますか。（〇は1つ）

1. 町立幼稚園を減らして、保育施設を増やす	
2. 町立幼稚園を減らさないで、保育施設のみ増やす	
3. 定員に満たない町立保育所の保育士を増やす	4. 幼児教育・保育施設の適正配置
5. わからない	6. その他（ ）

2 町立の幼稚園・保育所の再編について

本町では、少子化の進展、施設の老朽化、保育士不足、待機児童の諸問題に対応するため、施設の統廃合、民間活力の導入を含めた再編について考えております。

町立の幼稚園・保育所の再編についてどのように考えますか。

問8 町立の幼稚園・保育所の再編について、どのように考えますか。(〇は1つ)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 再編は必要である | 2. どちらかというとなら必要である |
| 3. 再編は必要でない(現状のまま利用) | 4. どちらかというとなら必要でない |
| 5. わからない | 6. その他() |

【問8で「1. 再編は必要である」又は「2. どちらかというとなら必要である」を回答された方におたずねします。】

問9 町立の幼稚園・保育所の再編方法について、どのように考えますか。(〇は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 現在ある場所やその近くに建て替える |
| 2. 幼稚園と保育所を整理・統合して、新しく建て替える |
| 3. 町立の幼稚園・保育所をすべて認定こども園化する |
| 4. 町立の幼稚園・保育所の一部を民営化する |
| 5. 耐用年数順にすべて民営化する |
| 6. その他() |

【問8で「1. 再編は必要である」又は「2. どちらかというとなら必要である」を回答された方におたずねします。】

問10 町立の幼稚園・保育所を再編することで、どのようなことを期待しますか。(〇は1つ)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 適正な規模での教育・保育ができる |
| 2. 保育所の待機児童が解消できる |
| 3. 町立の幼稚園・保育所の数が適正になる |
| 4. 施設の改築等により、子どもたちの教育・保育環境が改善される |
| 5. 質の高い教育・保育が期待できる |
| 6. 安定的な幼稚園・保育所運営が期待できる |
| 7. 特に感じることはない |
| 8. その他() |

【問8で「1. 再編は必要である」又は「2. どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問11 町立の幼稚園・保育所の民営化について、どのように考えますか。(○は1つ)

1. 良いと思う
2. きちんと説明があり、納得できるなら良いと思う
3. 民間施設に子どもを預けることに不安がある
4. 良いとは思わない
5. 特に何も思わない
6. その他 ()

【問8で「1. 再編は必要である」又は「2. どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問12 町立の幼稚園・保育所の認定こども園化について、どのように考えますか。(○は1つ)

1. 積極的に進めるべき
2. どちらかといえば進めるべき
3. どちらかといえば進めるべきではない
4. 進めるべきではない
5. わからない

【問8で「1. 再編は必要である」又は「2. どちらかというとな再編は必要である」を回答された方におたずねします。】

問13 町立の幼稚園・保育所を認定こども園化する場合、どのようなことを期待しますか。(○は3つまで)

1. 預かり時間の充実 (一時預かり保育、一時保育)
2. 配慮が必要な子の保育の充実
(病氣中、病後の預かりや医療行為を受けることが必要不可欠な児童の受け入れ)
3. 満3歳児からの受け入れ (幼稚園部分)
4. 特色のある幼児教育・保育の充実
5. 年齢の離れた子どもたちとの交流
6. 経験豊富な教員・保育士の確保
7. 経営の安定
8. バスによる送迎
9. 給食の実施・充実 (食育)
10. 子育て支援センターの設置
11. 金銭的な負担増にならない
12. 待機児童数の減少
13. 災害対策や衛生管理の徹底
14. 送迎用駐車場の確保
15. 設備や遊具の充実
16. 保育者と保護者との情報共有の充実
17. その他 ()

【問8で「3. 再編は必要でない」又は「4. どちらかというとな再編は必要でない」を回答された方におたずねします。】

問 14 町立の幼稚園・保育所の再編が必要でない理由は、どのように考えますか。(○は1つ)

1. 自宅から近い(会社から近い、通勤途中に寄りやすい)ところに施設がある
2. 1クラス当たりの人数が少ないことで、質の高い教育・保育が期待できる
3. 地域と密着した交流を図ることができる
4. 教育・保育環境の変化がなく、子どもに戸惑いがない
5. きょうだいが別々の幼稚園又は保育所に行かなくてすむ
6. 小中学校との連携が充実している
7. その他 ()

【問8で「3. 再編は必要でない」又は「4. どちらかというとな再編は必要でない」を回答された方におたずねします。】

問 15 老朽化した教育・保育施設の改修の優先順位は、どのように考えますか。(○は1つ)

1. 老朽化の進んでいる順番で1施設ずつ改修していく
2. 町が決めた順番で改修していく
3. 大規模改修せずに利用する
4. わからない
5. その他 ()

【問8で「3. 再編は必要でない」又は「4. どちらかというとな再編は必要でない」を回答された方におたずねします。】

問 16 町立の幼稚園・保育所を再編することで、不安に感じることはありますか。(○は1つ)

1. 幼稚園・保育所が遠くなるのではないかと不安を感じる
2. 地域との連携や保護者間の関係が断たれるのではないかと不安を感じる
3. 教育・保育の質が低下するのではないかと不安を感じる
4. きょうだいが別々になるのではないかと不安を感じる
5. 施設が無くなることで、待機児童が更に多くなるのではないかと不安を感じる
6. わからない
7. その他 ()

問 17 質問は以上です。最後に、町全体の幼稚園や保育所について、施設整備や教育・保育環境のあり方等について、ご意見・ご提案がありましたらご自由にご記入ください。



アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

10月20日(金)までに同封の返信用封筒に入れて(切手不要)

ご投函ください。

清水町

「町立の幼稚園・保育所の再編」に関するアンケート調査

結果報告書

発行年月 令和6年1月
発行 清水町
編集 清水町 こども未来課
〒411-8650 駿東郡清水町堂庭210番地の1
電話 055-981-8227
